

第57回 北海道言語障害児教育研究大会 苫小牧・白老大会

1 目的

言語・聴覚障害児等の教育および療育の充実・発展を図るため、全道各地よりこの教育・療育に携わる関係者が参集し、実践ならびに研究交流を深めるとともに、この教育における諸問題について研究を重ね、解決の方向を求める。

2 研究主題

「ことばを支える『心の育ち』を大切にした支援のあり方を考える」

研究の柱

- 1 その子をどのようにとらえていくか。
- 2 その子にとっての問題をどのようにおさえ、問題の発生と経過をどうとらえるか。
- 3 その子にとっての必要な育ちとは何か。どのようにかかわり支援するか。
- 4 支援の経過をどのように振り返り、関係する人々とどう情報共有するか。

3 主催 北海道言語障害児教育研究協議会

4 期日

開会式 全体会 記念講演会（オンデマンド配信） 令和6年9月13日(金)～10月15日(火)
分科会A 分科会B 閉会式 令和6年9月27日(金) 9:45～16:00

5 分科会会場

苫小牧市市民会館(苫小牧市旭町3丁目2番2号) TEL:0144-33-7191 (市民会館)

6 大会日程

9月27日(金) 9:20 開場 (分科会会場でお待ちください。)
9:30 受付開始 (各分科会会場にて受付。)

9:30 9:45 12:15 13:00 13:20 15:50 16:00

分科会受付	分科会A	昼食	分科会受付	分科会B	閉会式
-------	------	----	-------	------	-----

※午前分の科会受付の時間で分科会Aの打合せ、午後分の科会受付の時間で分科会Bの打合せを行います。

7 開会式 オンデマンド配信

- | | | |
|-------------|-------------------------------|-------|
| (1) 大会長挨拶 | 北海道言語障害児教育研究協議会会長 | 三浦 聡 |
| (2) 運営委員長挨拶 | 北海道言語障害児教育研究大会 苫小牧・白老大会 運営委員長 | 仲見 真樹 |
| (3) 次期開催地挨拶 | 北海道言語障害児教育研究大会 函館大会 準備委員長 | 中田 裕治 |
| (4) 大会宣言採択 | 北海道言語障害児教育研究協議会 副会長 | 小松 直毅 |

15 参加申し込み 6月18日~7月5日 (6/18の大会通信No.2をご覧ください。)

※イベントペイを使って申し込んでください。(イベントペイは申し込み後、1週間以内に入金しないと自動的にキャンセルとなります)

入金した段階で申し込み完了となりますのでご注意ください。

※当日の現金の受付はしませんのでご了承ください。

※事情のためイベントペイを利用できない方はご連絡ください。

16 その他 昼食・飲み物・ネームカードをご持参ください。

(昼食時間は45分しかありません。ゴミは各自お持ち帰りをよろしくお願いします。)

【問い合わせ先】

大会開催地事務局：白老町立白老小学校ことばの教室 (担当：小間 啓史)

TEL 0144-82-3532

FAX 0144-85-2639

Eメール sro-sho-1@hokkaido.school.ed.jp

(エス アール オー ハイフォン エス エッチ オー ハイフォン イチ)